

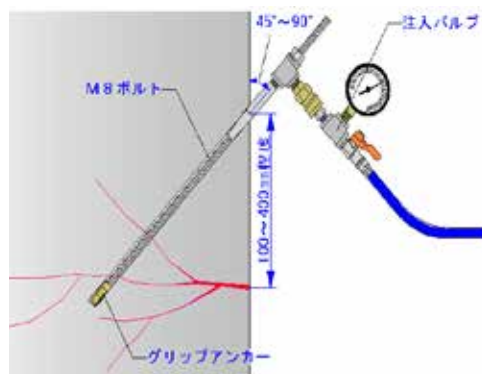
利水放流設備 漏水補修工事

利水放流設備（圧力トンネル）のひび割れ部、コールドジョイント、打継ぎ部などから発生した漏水に対し、CS-21 注入工法（機械式ポンプによる高圧注入）により、止水を行った。

CS-21 を先行注入後に、微粒子セメントを注入することで、注入材の流動性低下を防ぎ、硬化収縮により発生する空隙を反応物により補完するため、漏水の再発が抑制される。



全 景



注入工法概要図



ひび割れ部：注入状況



コールドジョイント部：注入準備状況



連続注入アタッチメントによる注入状況



打継ぎ部：注入状況